埼京線、南武線、相模線への車内点字案内の導入について

JR 東日本では、目のご不自由なお客さまが安心して駅・車内をご利用いただける情報として、すでに導入している山手線、京浜東北線等に続き、今回新たに、埼京線、南武線、相模線の全ての車両に「乗車になった号車と、ドア位置をお知らせするための点字シール」を貼付いたします。

1 導入時期

2005年10月下旬から順次貼付し2005年11月までに終了予定。

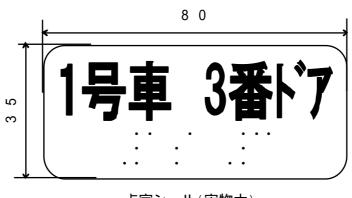
2 導入箇所

埼京線32編成(320両)

南武線 3 5 編成 (210両)

相模線 1 3 編成 (5 2 両)

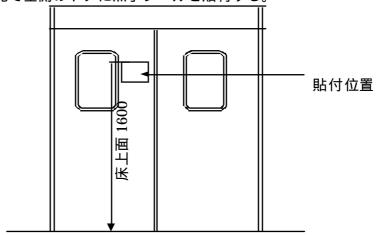
3 車内点字シールの内容サイズは80mm×35mm



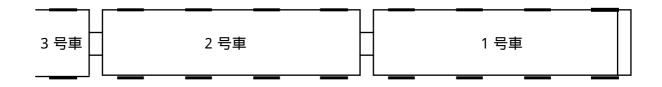
点字シール(実物大)

4 貼付位置

車内から見て左側のドアに点字シールを貼付する。



点字シールには『号車』と『ドア番号』を表示する。 ドア番号は、両のドアともに共通番号とし、1号車側から「1番ドア」 「2番ドア」「3番ドア」「4番ドア」と表示する。(6扉車は6番ドアまで)



参考

現在までの導入線区

- · 2 0 0 1 年 7 月 山手線
- ・2003年3月 京浜東北線

中央総武緩行線(各駅停車)

・2005年4月 常磐緩行線(各駅停車)